2018 年度第 2 回研究例会

日時：2018 年 7 月 25 日（水）16:20~17:50
会場：社会福祉学部棟 301 講義室

＜第 1 報告＞
報告者：佐藤哲郎准教授
題名：「地域福祉領域におけるプログラム評価の適用

佐藤哲郎准教授より、ご自身の研究プロジェクトの展開についてご報告を頂いた。専門職、地域住民、障がい当事者など様々な主体の協働から成る地域福祉の実践をいかに評価するかという根本問題に触れられた後、佐藤氏がこれまで実施してこられた調査内容について説明が行われた。地域福祉分野における評価研究の動向についても詳細な紹介がなされた。

＜第 2 報告（退職教員の研究内容紹介）＞
報告者：田中尚教授
題名：「わが国のソーシャルワークの展開をどのように考えるか」

本年度前期をもって本学を退職される田中尚教授より、開学以来長きに及んだ本学部での教育実践の展開、及びわが国におけるソーシャルワーク分野の変遷に関するご報告を頂いた。スクールソーシャルワーク、司法ソーシャルワークなどいまだ本県では取り組みが手薄な分野についても、ご自身の近年の関わりもまじえて、その重要性を説明頂い